

# 自社で若い大工を育て、納得の家づくり

自分の仕事を誇りに思える、地域の模範になる大工に！

建築工房匠

<http://takumi-kagoshima.net/>



▲慈眼寺東公園近くにある建築工房匠のモデルハウスの前でポーズを取る若手大工のうちの2人と代表取締役社長の福迫健さん(左)

熟練工の高齢化などで、匠(たくみ)の技を受け継ぐ大工の確保が難しい時代。若手大工の社内育成に取り組む建築工房匠に、5年間の歩みを聞きました。

## 熟練工の技を若手の大工へ

なっていました。

「木構造を造る上で、築工房匠の福迫健さん。大工の占める仕事の割合は、5年前、同社では、複数現場を2つの大工グループが分担。1ケル足で現場の数をこなせない。官公庁の工事入札が不調に終わる一因にもなっていると思います」と、大工不足に悩んできた建

「次の現場がやってくるのに、このままではお客様との約束が守れない」と焦った福迫さんが決断したのが、自社で大工を社員として抱えるこ

「木構造を造る上で、築工房匠の福迫健さん。大工の占める仕事の割合は、5年前、同社では、複数現場を2つの大工グループが分担。1ケル足で現場の数をこなせない。官公庁の工事入札が不調に終わる一因にもなっていると思います」と、大工不足に悩んできた建

## 4年前に訓練校卒生を雇用

大工を希望する若者は、4年前に訓練校卒生を雇用

「独立してもワンチームで現場をシニア！」

「実は、若い大工を育てるべく、仕事が入ってくるというメリットがあるんです」と戦略的な見方を示す福迫さん。

「自社の大工仕事は、もちろんですが、他から大工仕事を請け負うこともできます。若者がワンチームとして動けば、ゆくゆく独立しても現場ごと

られます」

グループLINEを活用して写真ややり取りし、電話で作業指示や報告がやり取りできれば、会社としてもプラスになる、と福迫さん。「大工

しかできません、ではなく、多能工的な動きをすることで、会社としても

福利厚生を手厚くすることができま

## 地域の模範になる仕事

「若手は年配者に負けない仕事をしようと、それこそ断熱材の施工も1

「御楼門の屋根裏のくぎ打ちもみんなでボランティア参加したんです

「若手は年配者に負けない仕事をしようと、それこそ断熱材の施工も1

「御楼門の屋根裏のくぎ打ちもみんなでボランティア参加したんです



▲プレカット工場の一角でノミを動かす若手大工

問い合わせ 099-9260420034 (9時~18時 不定休)

鹿児島市宇宿5-30-2 P有